

ネコちゃん健康診断

ネコちゃんは話せないため、体調不良を訴えることができません。特にネコちゃんは腎臓や膀胱の病気になりやすく、慢性腎臓病や尿路結石などの病気は要注意です。他にも糖尿病、関節炎、甲状腺機能亢進症などになりやすいことが知られています。

そこで、**健康状態を知り予防的な対応ができるように、また病気の早期発見・早期治療のために、定期的な健康診断を受けると安心です。**



元気なのに、健康診断を受けた方がいいの？

- ネコちゃんは体調不良や異常を隠す習性があるため、飼い主さんが異常に気付いたときには、病気が進行しているということもあります。
- 健康なときに健康診断を受けることによって、ネコちゃんの普段の状態での検査結果を得ることができます。体調に変化があった場合、このデータと比較することで、診断や治療の参考になります。

どのぐらいのタイミングで受けたらいいの？

- 年に1回の定期的な健康診断をおすすめしています。毎年混合ワクチン接種で来院する際に受けると、ネコちゃんへのストレスが最小限ですみ、おすすめです。
- 1歳未満の場合は、ワクチン接種や避妊・去勢手術等の際にご相談ください。

健康診断って何をやるの？

- ネコちゃんの健康状態により、以下の検査からお選びいただけます。
 - ✓ 体重測定、問診、視診、聴診、触診
 - ✓ 血液検査
 - ✓ レントゲン検査、超音波検査
 - ✓ 尿検査、便検査（受付にて事前に容器をお渡しします）

結果はいつわかるの？

- 基本的に院内で検査しますので、当日結果をご説明できます。
- 外部の検査施設による検査が必要な場合は、後日結果が届き次第、ご報告します。



ネコちゃんは1歳で人間の20歳くらいまで成長し、その後は1年でおおよそ4歳ずつ年をとるといわれます。最近では健康管理が進んだおかげで、20歳（人間だと約100歳）を超えても元気なご長寿ネコちゃんもいます。

1日でも長くネコちゃんとの生活を楽しむためにも、若く元気なころから定期的な健康診断を受けることをおすすめします。

ご不明な点はお気軽にお問い合わせ下さい。